

消防だより



久米島消防
☎985-3281

水難救助技術訓練

7月14日、花咲港において、水難救助技術訓練を実施しました。この訓練は、乗用車が海中に転落し、人がおぼれているとの想定で行われました。

この訓練では、水難事故発生時の出動体制の迅速化、潜水捜索技術、海中からの引揚げ救助などの訓練を行い、確認・評価を行いました。

今後も潜水技術、救助技術の向上に努め、レベルアップを目指します。



職場体験学習



町内の各中学校では教育活動の一環として生徒が町内の事業所を訪れ、その仕事を体験する「職場体験学習」が行われました。久米島町消防本部でも町内2カ所の中学生を7月26日(球美中学校)8月2日(久米島西中学校)に受け入れました。



中学生たちは、何もかもが初めての経験で緊張した様子でしたが、訓練礼式や火災・救急・救助訓練を体験するだけでなく、車両・資器材の点検や安全管理、通信指令や火災予防などの仕事についても学び、消防署の仕事に理解を深めてくれました。

今回の経験が彼らの将来に役立つとともに、彼らの中から将来消防士になる生徒が出てきてくれることを願います。



※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために

住宅用火災警報器を設置しましょう。

※火事・救急・救助は119番へお願いします。

○消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器が義務づけられました。

6月出動状況()は、平成28年累計

●救急…38件(244件)	●風水害…0件(0件)
●火災…2件(3件)	●捜索…0件(3件)
●救助…2件(5件)	●その他…1件(10件)
合計 43件(265件)	

島ぐらしコンシェルジュ WELCOME HOME

島コンたいむす

輝く!島人インタビュー

第2回 たいよう薬局 山城 晶さん

移住定住相談窓口の「島ぐらしコンシェルジュ」が、輝く島人に島のことを色々教えてもらいます!

今回のインタビューは古谷です!



泊出身。(株)たいよう代表取締役、ベスト電器久米島店取締役、世界の久米島インチュ大会コーディネーター、久米島商工会理事。高校から島外に出て薬剤師の資格を取得後、渡米。シアトルで米国薬剤師免許を取得する為5年就学、その後、薬剤師として5年勤務。本島で約5年間薬剤師として勤務したあと島に戻り、両親の経営する薬局に勤務。現在は経営を受け継いでいる。



Q.久米島の魅力は何ですか?

島の魅力の一番は「ひと」なんです。昔、私が小さかった頃の久米島の大人たちは、キラキラして楽しそうだった。あの時は人口が一万近くて人が多かったはずなのに、とても島が小さいというか、みんなの距離が家族のように近く感じていました。島に関わる人みんなが、ああいう感じになれたらいいなと思います。ハワイやいろんな海外の人たちが久米島に遊びに来た時に、「久米島はすごい!」「ひとがあったかい」「すごくフレンドリーだ」と感動して下さいます。このような言葉を頂く度に、この島は実はすごいんだと気付かされます。今年の10月に、5年に一度の世界のウチナーンチュ大会があり、今回は久米島にも里帰りを含めて百数十人の方が海外から来てくれます。それを島の人にも協力してもらって、大人も子どもも学生も社会人もみんなで楽しめるお祭りのように、小さな頃に見た久米島のようにしていけたらと思っています。今回初めての試みなので、「三線を披露できるよ!」とか「一緒にカチャーシーを踊りたい!」とか、どんどん島人にも参加してほしいです。ぜひたいよう薬局で声をかけてください。

Q.これから島で挑戦したいことは?

久米島は言ってみれば、町長が社長の会社のようなもので、島をより良くしようと皆で頑張っています。経営者だった両親が、常に島の薬局、会社の事を想ってきたように、この島全体についても同じように考えることができると気付いてから、私もこの島の為に何かしたいと思うようになりました。久米島生まれの薬剤師は、今島では数少ない。これはいけないと思って。久米島の子たちから、薬剤師に限らず島の医療に目を向ける子がたくさん出てきたらなと。それを伝えるのは自分の仕事だと思っています。薬局に限らず、島で生まれた会社は、今後も存続させて島に貢献していく責任があると感じます。久米島をより良い島に、個性のある島にするために、この家族のようなコミュニティの中で育ち、島人ひとりひとりの顔が思い浮かべられるような子たちが、リーダーになって欲しいです。

Q.島さんにとって久米島はどんな島ですか?

「私達の島 久米島」です。島人みんなが家族みたいな。久米島は自分たちの生きる島。だから私たちが島を守らないといけない。「子どもも、産業も、守っていきましょう、私たちの島だから」という気持ちです。

ありがとうございました!

もっと詳しく読みたい、他の方のインタビューも読みたい方は

🔍 久米島 島ぐらしガイド 🔍 で検索

島コンニュース!

移住推進のテーマを決定しました!

7月28日に島内外の有識者による「久米島町移住・定住推進アクションプラン策定委員会」を開催し、「夢を叶えられる、チャレンジ出来る島」を移住推進のテーマに決定しました。

また、「久米島町第二次総合計画」の実現に貢献し、一緒に島づくりをしてくれる人材を迎え入れる体制づくりについて協議しました。会議についてのご意見などは企画財政課までお寄せください。

※お問合せ※

企画財政課 島ぐらしコンシェルジュ

HP: <http://www.shimagurashi.net> 「久米島 島ぐらしガイド」で検索
Tel:985-7122 FAX:985-7080



少しずつ掲載情報も増えています! 求人・住宅情報登録のリクエストも受付中です!